

# かけはし



法人キャッチ  
フレーズ

立ち止まり  
目くばり  
気くばり  
思いやり



発行/社会福祉法人  
北海道ハピニス  
〒005-0849  
札幌市南区石山933番地3  
☎(011)591-5211  
☎(011)592-5063  
ホームページアドレス/  
<http://hapinisu.com>  
発行日/2015. 10. 30  
発行人/理事長 太田三夫  
編集/広報委員会

## 夏のふれあい ハピニス祭2015

平成27年8月30日（日）、「夏のふれあいハピニス祭2015」を開催致しました。当日の天候は快晴であり、気持ちの良い中、無事開催することができ、また利用者ご家族、地域関係者、地域住民の皆様、たくさんの方々にご来場いただき盛大に執り行うことができました。お祭りの中ではたくさんの方々の笑顔が見られ、職員一同、大変嬉しく思っております。これ以降も、このお祭りが地域の皆様にも慕われ、馴染みのものとなるよう、そして北海道ハピニスがより地域に必要とされる法人になれるよう、努めて参りたいと思います。最後になりますが、このお祭りを開催するにあたりご協力いただきましたステージ出演団体様、出店者の皆様、地域関係者の皆様、ご寄付をいただきました皆様、心より感謝申し上げます。

ハピニス祭実行委員会 委員長 中野 善夫



クジ特賞



谷内さんご家族



祇川さんご家族



ドッグダンス



ハート音楽院



よさこいソーラン



犬とのふれあい



出店（焼きそば・たこやき・たいやき）



大沼常務挨拶



藤野太鼓



盲導犬

## 出演・出店団体様

ステージ 井原水産&北星学園、藤野太鼓、札幌ワンス、ハート音楽院  
出店者 スリーカフェ、もこもこ、あしの会、つむぎ、シフォン亭ほやほや、ダイニングポーノ、tomo・coro、よりみち、匠工房、スノーベリーファーム、北海道フジフードサービス

## お祝い・寄付を頂いた方々

春野会計事務所様、石山地区民児協様、(株)特殊衣料様、日赤石山分団様、評議員 大磯英太郎様、監事 石川由男様、石山商店街振興組合様、(福)札幌南福祉会様、石山まちづくりセンター様

## 今後の社会福祉法人のあり方と地域貢献事業の展開

先般、社会福祉法人改革を柱とした社会福祉法等の一部を改正する法律案（平成27年4月3日提出）が、衆議院本会議で可決されました。

その中で、社会福祉法人は社会福祉事業を主たる事業とする非営利法人であり、制度や市場原理では満たされないニーズについても率先して対応していく取組み「地域における公益的な活動」、いわゆる地域貢献事業の実践の義務化が明記されております。

この度の社会福祉法改正案の提出により、社会福祉法人の地域貢献事業に焦点があたっておりますが、これまで社会福祉法人に係る諸関係団体において、この議論は行われており、一部の社会福祉法人では既に地域貢献事業が実践され始めております。

当法人においても、平成19年度から社会福祉法人として地域の課題、ニーズに目を向け些少ではありますが地域貢献事業に取り組んで参りました。

今回、平成19年度から実践してきた地域貢献事業のうち、平成27年度から新たに実践している地域貢献事業として、2つの事例を紹介させていただきます。

### （1）施設・事業所の経験、ノウハウを地域へ還元した事例

当法人特別養護老人ホーム和幸園では、国際医療福祉大学大学院竹内孝仁教授の竹内理論に基づく基本ケアの実践により、現在日中オムツゼロ特養としてご利用者の尊厳を守るケアを実践しております。その基本ケアの実践の中で得たものの1つが、認知症状（BPSD）改善の実績でありました。この経験、ノウハウを地域に還元し、認知症高齢者が住みなれた地域、自宅で安心した生活を送ることの一助とならないか、また認知症高齢者を介護するご家族に対し、安定した地域生活を継続する為の手助けができないかと考え、平成27年度より始めたのが「認知症状改善塾」であります。「認知症状改善塾」は、当法人サービスの利用有無に関わらず地域で生活する認知症高齢者を介護するご家族を対象にした基本ケアの学び場として開始し、月に一度当法人専門職が基本ケアの実施状況と変化を評価しながら、ケア方法等を修正し、在宅での基本ケアの実践を推進していくものとなっております。この中で、基本ケアの学び、実践の他に当初の目的の1つでもあったご家族同士のピアサポートも推進することができております。「認知症状改善塾」は、月に一度開催し、全6ヶ月間での認知症状の改善状況の評価を行うこととしており、本改善塾の評価も合わせて行いたいと考えております。

### （2）法人の資源（設備・人）を活用し地域活動の推進を図った事例

当法人の所在する札幌市南区石山では、住民活動として地域の商店街等が協力し「石山朝市」を月に2度開催しております。当法人では、住民活動である「石山朝市」の活性化及び地域の高齢者、障がいをお持ちの方々が、気軽に買物に出掛けることができるよう、また地域の方々との結びつきが強くなるよう（閉じこもり防止）法人所有車輛の無償貸出し、運転手、介護するための職員の派遣を行い、「石山朝市」への送迎を行っております。

今回は、当法人において実践している地域貢献事業のうち2事業を紹介させていただきましたが、この他にも、イオン藻岩店様にご協力いただき店舗内で実施しております「介護なんでも相談会」、福祉教育の推進等を目的とした小・中・高等学校への「出前講座」の実施等、地域社会におけるニーズ、課題に対し、法人内の資源（人・物等）を可能な限り活用した地域貢献事業の展開を図っております。

当法人が、社会福祉法人として地域社会に認められ、必要とされるよう、職員が一丸となり、地域貢献事業のさらなる発展を目指していくことが、本法改正に対する社会福祉法人としての責務を果たすことに繋がっていくこととなると考えております。

法人事務局長 平松 朋紀

## 特別養護老人ホーム和幸園

ハピニクス祭

天候に恵まれてハピニクス祭当日を迎える事ができました。  
園庭には、バラエティーに富んだ出店が並び利用者の皆様は、鉄板から立ち上るソース焼きそばの香りや、炭火焼き鳥の香ばしいにおいに誘われつつ、かぼちゃ小豆やおでんを頬張り、にこやかにステージ会場へ。それぞれ心待ちにされていた演目を満喫されていました。一方、館内ではヨーヨーすくいに輪投げあり「今日はまるで遊び放題ランド!?!」。

写真はゲームコーナーでの一場面。休日、お子さん連れで遊びに来ていた職員の兄弟達の為に、百発百中?の腕で景品に狙いを定める射的の名手の姿です(^◇^)。



ステージに釘付け!!



私に任せなさい

子供たちのために...

## 和幸園デイサービスセンター

敬老祝賀会

9月14日～19日の間、敬老祝賀会を行いました。

和幸園デイサービスセンターでは喜寿から百寿までお祝いを受ける方がなんと26名いらっしゃいました。余興ではフラダンサーや手品師等をゲストに迎え、職員の出し物では二人羽織を楽しんで頂きました。また、金の屏風は大工経験のある方を中心に設計し利用者様数名で、約1年掛けて完成させた物です。皆様、おめでとうございます!



お祝いを受けられる利用者様



お花を活けたのは経験ある職員です!



ぶっつけ本番! 後ろの職員も汗だくでした!



皆で練習を重ねフラダンスを楽しめました

## 障がい者支援施設グリーンハイム

### 敬老会

9月18日、敬老会が行われました。参加対象者は65歳以上で、今年の参加者は43名と過去最多となりました。

お食事を堪能したあとは余興の歌やマジックです。歌では身振り手振りを交え歌手の方と一緒に歌って楽しまれ、マジックでは次々起こる不思議な体験をととも楽しまれていらっしゃいました。

皆様おめでとうございます。これからも素敵な皆様のままでいてくださいね。



## 生活介護事業所グリーンハイム

### 外出行事

### 石山緑地公園 散策

8月22日(土)ご利用者の皆様と、石山緑地公園に散策に行きました。天気も良く、とても暖かくご利用者皆様の笑顔がたくさん溢れていました。この公園は2014年に「札幌市民が選んだ景観」第1位に選ばれており、昔からの人気スポットがあります。こんな素敵な場所が近くにあるのなら、また行きたいなと思いました。皆様もどうぞ行ってみてください。



ポカポカの1日でした!

緑が溢れてマイナスイオンが溢れています



絶景をバックに一枚バシャッと

## 芸術の森デイサービスセンター「のえるの森」

### 行事報告

敬老のお祝い膳を召し上がり、  
にっこり笑顔のお二人



近所で採れた旬のとうきびの  
皮むき。とっても甘かったです。



枝豆を枝から外し、  
ゆでて美味しく  
頂きました。

8月8日「のえるの森  
夏祭り」を行いました。

テーマは「笑顔」。ご利用  
者様とご家族様、地域  
の子供たちも参加して頂  
き、たくさんの「笑顔」  
に包まれました。



定山溪ダム公園。  
秋晴れの空の下で、  
美味しい空気を吸ってききました。

9月10日は、円山動物  
園見学会を行いました。

天候にも恵まれ、かわ  
い動物や、迫力のある  
動物達を見学してきまし  
た。



### 円山動物園 見学会



## 和幸園・グリーンハイムホームヘルプサービス事業所

### 藻岩山登山。仕事を離れてのチームワークも抜群!

「ヴィジュ」も参加

8年間小樽で  
盲導犬として活躍し、  
余生をヘルパー宅で  
過ごしています。



日々の仕事の  
疲れも感じさせない  
元気いっぱいの  
私たちは笑顔で  
全員登頂しました。

## 職員紹介



障がい者支援施設  
グリーンハイム  
支援相談員  
佐藤 正嗣 さん

今回は平成27年3月から障がい者支援施設グリーンハイムで支援相談員として仕事をしている佐藤正嗣さんにインタビューしました。

**Q. グリーンハイムの支援相談員を志望した動機は？**

**A.** 以前は、精神科医療機関でソーシャルワーカーをしていました。これまでの経験を活かし、自分が今まで関わったことがない障がい福祉の現場で、ご利用者とより近い関係の中で仕事してみたいと思い志望しました。

**Q. この仕事のやりがいは何ですか？**

**A.** ご利用者個々に望む生活が実現できるように一緒に考え、必要な部分を支援する「自立支援」をチームで実践することができる現場での仕事にやりがいを感じています。ご利用者の生活が良い方向に進んでいくことやご利用者から喜びの言葉を聞けたときはとても嬉しいです。

**Q. 職場の雰囲気はどうですか？**

**A.** 職員、ご利用者ともに笑顔が多く、明るい職場です。ご利用者のために、思ったこと、考えていることが言い合えるチームワークの良い職場だと思います。

**Q. 趣味を教えてください**

**A.** 愛車でのドライブや秘湯めぐりが趣味です。AKBのファンで握手会に参加したこともあります。入山杏奈さんの推しメンです(笑) …オタクではありません(汗)。

**Q. お休みの日は何をしていますか？**

**A.** 愛車の洗車や、行きつけのお店でお腹いっぱい食事をしてリフレッシュしています。当然、愛車ではAKBを聞いています(笑)。

**Q. 今の目標を教えてください**

**A.** ご利用者のために支援相談員としてのスキルアップのための勉強や資格取得をしていきたいと思っています。あとは、3年後にはシビック type-Rを購入したいと思っています。ちなみに今の愛車もシビック type-Rです。

一緒に働く仲間からは、「いつも笑顔でご利用者、職員と接している姿がステキ?…です。でも、見た目は若いですが、そろそろアイドルの追っかけはやめた方が良いのでは…」との一部の女性職員からの声もありましたよ(笑)。

## 札幌市ワーク・ライフ・バランス取組企業認証を取得しました!

当法人は、平成27年4月7日付で「札幌市ワーク・ライフ・バランス取組企業認証」を取得しました。

当法人では、基本理念である「ご利用者の健やかな生活の実現のための福祉サービスの提供」を実践する職員の「健やかな生活の実現」も必要な視点であると考えております。

今回の認証はあくまで「ステップ1」の認証であるため、今後職員一人ひとりの「健やかな生活の実現」が可能となるように、「ワーク・ライフ・バランス」の取り組みを実践していきたいと考えております。



## あなたの空き時間を利用して、一緒に働いてみませんか？

当法人では、正職員、パート、登録ヘルパー、有償ボランティア等、希望に合わせた雇用形態・勤務形態を提案することができます。あなたの空き時間を利用した仕事もありますので、興味のある方は是非ご連絡下さい。お待ちしております。

問い合わせ先 事務 平松(ひらまつ)・藤江(ふじえ)

ご寄付  
報告

辻石材工業株式会社 会長 辻 勝三様

平成24年6月より着手しておりました特別養護老人ホーム和幸園全面改築事業は、平成27年6月末に園庭・中庭工事が竣工し、全工事完全竣工致しました。

本改築事業に係る和幸園前園庭及びグリーンハイム、和幸園建物間にあります中庭の景観整備のため、辻石材工業株式会社会長（当法人理事）辻勝三様より石山軟石を加工したベンチ、石山軟石で製作した車椅子用の花壇等をご寄贈いただきました。おかげさまで、

ご利用者、職員、地域の方々が、気持ちよく過ごすことができる園庭、中庭が完成致しました。辻石材工業株式会社様、並びに会長辻勝三様に、厚くお礼申し上げます。



北海道ハピニスホームページアドレス <http://hapinisu.com> 北海道ハピニス

編集後記

新しい広報委員メンバーが作る、2回目のかけはしです。このかけはしがお手元に届く頃には、ホームページのリニューアルも始まっているかもしれません。

広報委員メンバーは、かけはしもホームページも、少しずつでも読みやすく、楽しく、充実したものになるよう、知恵をひねっています。ご期待ください。

ああしてほしい、こうしてほしいのご意見も大歓迎です。

(広報委員会 山本、佐藤(史)、平松、徳、内山、阿部、磯貝)



社会福祉法人 北海道ハピニス SINCE 1972

やさしさと  
思いやり

特別養護老人ホーム 和幸園

〒005-0849 札幌市南区石山932番地3  
TEL.011-591-5210 FAX.011-591-5231  
和幸園短期入所生活介護事業

和幸園デイサービスセンター  
〒005-0849 札幌市南区石山932番地3  
TEL.011-592-7710 FAX.011-591-5231

障がい者支援施設 グリーンハイム

〒005-0849 札幌市南区石山933番地3  
TEL.011-591-5211 FAX.011-592-5063  
グリーンハイム短期入所事業

生活介護事業所グリーンハイム  
〒005-0849 札幌市南区石山933番地3  
TEL.011-591-5211 FAX.011-592-5063  
相談支援事業所グリーンハイム  
〒005-0849 札幌市南区石山933番地3  
TEL.011-591-5211 FAX.011-592-5063

地域事業部

〒005-0842 札幌市南区石山2条3丁目14-31  
札幌市南区介護予防センター石山・芸術の森  
TEL.011-592-7622 FAX.011-592-7775

和幸園指定居宅介護支援事業所  
TEL.011-592-7727 FAX.011-592-7775

和幸園ホームヘルプサービス事業所(高齢者)  
グリーンハイムホームヘルプサービス事業所(障がい者)  
TEL.011-592-7827 FAX.011-592-7775

和幸園芸術の森デイサービスセンター「のえるの森」  
〒005-0850 札幌市南区石山東7丁目1-55  
TEL.011-594-2077 FAX.011-594-2088

お知らせ：個人情報保護法について

機関誌に利用者の写真を掲載する場合、本人の同意が必要となりますが、当施設においても本人及び家族の同意を得てから掲載させていただきます。